

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の概要

広島大学附属高等学校では、科学的な知の体系の習得と、国際的視野や高度な倫理観の涵養を通して、持続可能な社会を先導する人材を育成するための取り組みを行っています。

統合的意志決定能力の育成

地球規模で拡大する環境問題、エネルギー資源問題等、避けて通ることのできない課題に直面する今日においては、**得られた知識や経験に基づき統合的に判断することを通して、自ら進んで意志決定をする統合的意志決定能力(Integrated Decision Making)**を身に付ける必要があります。また、今日的な課題に取り組むだけではなく、**自らの力でさらなる課題を発見し、解決する能力を備えなければなりません**。このような統合的意志決定能力は、「持続可能な社会」を実現させる上で、今後ますます求められる重要な資質、能力となります。

国際的視野の獲得

国際的な視野で考え、行動できる人材を育成します。

高2SS



学校設定科目「科学英語表現」
英語の科学論文・文献を用いた学習や、科学的な内容を相手に分かりやすく伝える技能の習得を通して、国際舞台で活躍できる科学者に必要なコミュニケーション能力を育成します。

高1希



海外語学研修
春季休業中にイギリス等でホームステイをしながら、現地の高校や施設で語学研修プログラムを実施します。異文化に対する理解を深め、他と共生する能力を育成します。

科学的な知の体系の習得

科学への興味・関心、基礎的な内容の理解、科学的な思考や問題解決能力を高めます。

中希 高1 高2SS 高希



フロンティアサイエンス講義
先端科学に携わる研究者を招いて特別講義や実習を実施します。



研究室訪問学習
広島大学等の研究室を訪問し、大学教員との対話などを通して科学研究の現場に触れます。

高2SS 高希



先端研究実習
研究者や大学院生の指導の下、先端的研究を体験することを通して、研究者の思考や態度を学びます。

高2SS



サイエンスプロジェクトツアー
日本の世界最先端科学を研究施設等に赴いて学びます。研修先は大学、研究機関、博物館、NPO法人など多岐にわたります。

持続可能な社会を先導する人材の育成

統合的意志決定能力の育成

科学的な知の体系の習得

中 …中学生対象 中希 …中学生希望者対象 高 …高校生対象 高1 …高校第1学年対象
高希 …高校生希望者対象 高2 …高校第2学年対象
高2SS …高校第2学年SSコース対象
高3SS …高校第3学年SSコース対象

持続可能な社会を先導する人材の育成

地球規模で取り組むべき問題を多面的に捉える能力を育成します。

高2



ESD研究
「持続可能な社会」の実現のための重要なテーマについて、各教科の持つ視点に基づいて複数の教科で授業を行います。問題の捉え方やアプローチの違いに気付かせ、多面的なものの見方を養います。

高2SS



ESD海外研修
環境問題を世界規模で総合的に考えることができる能力を養うため、海外の高等学校、大学、企業、研究機関等との連携して、教材開発、共同授業、共同研究等を実施します。

中 高



ESD汎論
各教科の特徴を生かし、ESDの視点で捉えた学習内容や学習方法を全教科で開発し、それぞれの授業で実施します。教科独自の視点を通して、学習内容をより深く掘り下げていきます。

高度な倫理観の涵養

高度な倫理観の涵養

科学と倫理の諸問題について、深い思慮と行動力を育成します。

高



科学と倫理
外部講師等による講演や、そのための学習プログラムを実施します。科学と倫理の関係を考察することで、高度な倫理観を涵養します。

中 高



倫理の探究
科学と倫理に関わる諸問題を、全ての教科の特性に応じてさまざまな視点から授業を実施しています。

中 高



科学知の探究Ⅰ
数学、理科において、科学の基礎的・基本的な内容の理解の充実を図ります。

高2SS



学校設定科目「現象数理解析」
自然現象の解析など、数理的な視点から物事の解決方法を考究し、社会問題を考察する際の客観的な視点や態度を養います。

中 高



科学知の探究Ⅱ
全教科の授業において、科学的な思考、判断、表現、及び問題発見、問題解決、統合的意志決定能力の育成のための新たな学習を行います。

高2SS 高3SS 高1希



課題研究
自ら決めたテーマに従いグループに分かれて、約1年半の期間、課題研究を進めます。発表会や、国内外の学会などへの参加も促します。